

南信州ぶらり旅



御池山

静かなたたずまいに
南アの雰囲気が漂う



下栗の里

五右衛門ならずとも思わず
「絶景かな、絶景かな！」

2012.07.28 (土) 晴 同行者；育子 コースタイム;省略

8月から入院生活となるため、この夏の思い出作りに南信州をぶらり旅した。

相棒と二人で飯田 I C から喬木村経由で前に佐溝先輩達と行った「しらびそ高原」で南アの景観を楽しんだ後、エコーラインを御池山隕石クレータから御池山へと車を走らせる。御池山は道沿いにある何の変哲もない 1905m の小山であるが、南アの雰囲気が感じられる静かな場所である。ただ惜しむらくはこの時期「虻」が本当に多いことだ。きゃつ等の来襲でゆっくり休むことも出来ないくらいでほうほうの態で退散。ここでは防虫対策が絶対必要条のようだ。

この後は日本の「チロル」と呼ばれている下栗の里（おおぎびらは絶景のビューポイント）で遊んだ後、R418 経由で R153 を通り帰豊。楽しい旅だった。これでハーフタイム。 勝利（記）